



NTTドコモビジネス株式会社

東京都千代田区大手町2-3-1
大手町プレイスウエストタワー
<http://www.ntt.com>

「セキュリティアドバイザリーセンター（SAC）では、お客様のセキュリティ運用を担います。CompTIAのセキュリティ資格の最上位に位置するSecurityXを保持したメンバーが、高度なセキュリティの知識を活用し、お客様のセキュリティ課題を迅速に解決します。」

マネージド＆
セキュリティサービス部
担当部長
戸畑 洋介 様

導入のCompTIA認定資格

- CompTIA SecurityX
- CompTIA Security+

CompTIA日本支局

東京都千代田区神田三崎町
3-4-9 水道橋MSビル7F
www.comptia.org

CompTIA Inc. は、ベンダーニュートラルのITトレーニングおよび認定資格を提供する世界有数のプロバイダーです。CompTIAは、ITプロフェッショナルや転職希望者がポテンシャルを最大限に引き出せるよう支援をしています。何千もの学校機関やパートナーと連携し、次世代のテクノロジー人材の育成と資格認定に注力しています。米国シカゴ本部を中心に世界に拠点をもち、2001年に日本支局が設立されています。

お客様のセキュリティ運用を支える「最後の砦」 セキュリティのプロ集団をつくる取り組み

NTTドコモビジネスの「セキュリティアドバイザリーセンター」を支える
CompTIAのサイバーセキュリティ認定資格 SecurityXを有した技術者集団

取得対象者

マネージド＆セキュリティサービス部
セキュリティアドバイザリーセンター（SAC）関連社員

取り組みの背景

セキュリティアドバイザリーセンター（SAC）の設立

サイバーセキュリティ運用は、脅威の拡大に対応するため、ますます複雑化しています。一方、企業では、セキュリティスキル（人材）の育成や確保が進まず、自社運用に多くの課題があります。NTTドコモビジネスでは、そのようなお客様のエンドポイントやクラウドのセキュリティ運用を支えるため「セキュリティアドバイザリーセンター（SAC）」を開設しました。セキュリティインシデント発生時のサポートはもちろんのこと、脆弱性の対応や、怪しい操作ログなど、平常時のセキュリティ運用から発生する疑問や相談にも対応する幅広い業務を行っています。

実務者レベルのセキュリティスキルが必須に

セキュリティアドバイザリーセンターの業務は幅広く、お客様の多種多様な質問に対し、セキュリティのプロとして、責任をもってサポートします。また、お客様より連絡を頂戴する場合は、セキュリティ運用で困ったことがある時です。緊迫した中で状況を把握し、迅速にセキュリティの課題解決をする必要があります。そのため、対応メンバーには、幅広いセキュリティ知識と、高度で深いセキュリティ知識の両方が求められます。お客様にとって「最後の砦」となるべく、セキュリティのエキスパートを育成する必要がありました。



Security+は、エンタープライズ環境のセキュリティ態勢を評価し適切なセキュリティソリューションを推奨および実装するスキルを評価する認定資格



SecurityXは、大規模かつ複雑なIT環境全体のセキュアな設計、構築、統合、実装を行う、エンタープライズセキュリティアーキテクトに向けた認定資格

取り組み

セキュリティ技術者の育成方針

NTTドコモビジネス M&S部 セキュリティサービス部門では、全社員を対象に、セキュリティスキルの底上げと、共通基盤の確立を目的として、チーム一丸となり CompTIA Security+の取得に取り組んでいます。これにより、セキュリティに関する共通言語と基礎知識を全社的に醸成しています。さらに、経験豊富なリーダークラスの技術者に対しては、より高度な専門性の証明として CompTIA SecurityXの取得を推奨しています。これら二段階の資格取得施策を通じて、セキュリティ技術者としての明確なキャリアパスを提示するとともに、各社員が自身の成長を実感しながら、継続的にスキル向上へ取り組める環境づくりを推進しています。

実践力と専門性の強化

人材育成では、普遍的で網羅的なCompTIA認定資格と、お客様が運用しているセキュリティ製品に対応したベンダー資格を組み合わせた育成施策を展開しています。そうすることで、ベンダーに偏らない広範なセキュリティ知識で基盤を固め、高度な製品知識をあわせ持ったセキュリティエキスパートを育成することが可能となります。



- ✓ セキュリティ実務者、アーキテクト、上級エンジニア対象
- ✓ ベンダーニュートラル



PaloAlto, CrowdStrike, Tanium, Zscaler, Netskope などのベンダー資格

キャリアパスとしては、まず、ハンズオントレーニングや現場での経験を通じて、特定のセキュリティ製品のスペシャリストを目指します。その後、複数のセキュリティ製品の運用経験を積みセキュリティ知識の幅を広げていくことで、あらゆるお客様からの問い合わせにも対応することができるようなセキュリティコンサルタントを目指します。

「DX時代がもたらす目まぐるしい技術変革において、利便性が向上する半面、お客様が抱えるセキュリティリスクは増大しています。お客様に安心してご利用頂けるセキュリティ運用サービスをご提供するにあたり、当社のネットワークサービスの保守、個別別カスタマイズ（SI提供型）のサービス保守にて習得した知識・技術をもとに、より深い知識・高度な技術を身に付けていくことが重要です。今後の技術革新にも継続的に対応できる人材育成の為にSecurityXは最良であると考え、取得を推進しています。」

セキュリティアドバイザリーセンター 白崎 謙士 様

CompTIA®